

(一社)群馬県トラック協会青年部会広報委員会 編集・発行

令和元年度第2回青年経営者養成セミナーを開催

- → 開催日 10月9日(水)
- → 場 所 株式会社新鮮便・赤城流通センター協同組合
- → 参加者 部会員30名・他2名(総勢32名)

当青年部会では、10月9日(水)に株式会社新鮮便ならびに赤城流通センター協同組合のご協力のもと、令和元年度第2回青年経営者養成セミナーを開催しました。



はじめに、株式会社新鮮便 代表取締役社長の佐藤稔也様より「運送会社が群馬県で仕事をするということ」と題し、荷主に密着した倉庫の建設、取り扱う製品を保管並びに荷役するための徹底した設備、従業員の働き方の工夫、人材が辞めていかない会社づくり等、自社での取り組み等を交えながらお話しいただき、大変貴重な内容で今後に役立つ大変参考となる講演でした。

次に株式会社新鮮便の冷凍自動倉庫を視察しました。マイナス40℃という想像以上の寒さを体感したことが頭から離れませんが、徹底した設備を実際に見て体験することができ、あまりの徹底 ぶりに驚きの連続でした。

このような有意義で勉強になる青年経営者養成セミナーが、来年度以降も継続して開催される予定となっておりますので、自分を含め、多くの部会員の皆様に参加していただきたいと感じました。 (渋川支部部会員 今成健人)













第21回 (令和元年度第2回)群馬県トラックの森づくり事業へ参加

- → 開催日 10月20日(日)
- →場所 前橋市嶺公園内 群馬県トラックの森
- → 参加者 部会員18名

本年度第2回目となる群馬県トラックの森づく り事業が、多くの会員事業者とそのご家族が参加し て開催されました。



天気にも恵まれた当日は、1時間半程度の下草刈り作業を参加者の方々とともに協力し合いながら、とても良い汗を流すことができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。

次年度も青年部会員の皆様には、多くの方に参加していただけるようお声掛けいただき、奮ってご 参加いただけますようお願いいたします。 (佐波伊勢崎支部幹事 箱田直希)







関東トラック協会青年部会令和元年度研修見学会へ参加

→ 開催日 11月8日(金)

→ 場 所 銀座ブロッサム

→ 参加者 当県7名(総勢105名)

本年度、東京都で開催された、関東トラック協会青年部会令和元年度研修見学会に参加し、東京オリンピック・パラリンピック大会の関連施設を見学しました。

はじめに国内初の人工コースのカヌースラローム



センターを見学しました。毎秒4トンの水をくみ上げるポンプが4基設置されたコースは、毎秒12トンの水をコース内に送り込み、自然と引けを取らないほど、激流と水の流れを再現していました。オリンピック前の未公開施設を実際に見学し、人工ではあるものの自然の川を再現した普段見ることのできない水の流れまで間近で見ることができ、来年のオリンピックのカヌー競技が楽しみとなりました。

次に若洲車両基地を見学しました。敷地内には建物は建設されておらず、既存の公園駐車場も含め

バス約720台駐車可能な広大な敷地でしたが、一番驚いたのは、都内にも広大な土地が確保できる ことに驚かされました。

最後に晴海の選手村を見学しました。現在工事中のため、選手村の中には入れませんでしたが、晴 海客船ターミナルから、選手村を見ながら、東京都職員の方から説明を受けました。

選手村は、大会後は改修され、マンションとして分譲、賃借され、近くには商業施設や学校が建設 し、ハルミフラッグの名称で1万人以上が暮らす街になるそうです。

今回、東京オリンピック・パラリンピック関連施設を見学させていただき、今までは、どこか他人事だった東京オリンピック・パラリンピックを身近に感じることができ、開催がとても楽しみになりました。

最後に貴重な経験を提供していただいた、東京都職員の皆様、開催までにご尽力いただいた東京都 トラック協会青年部会の皆様ありがとうございました。 (渋川支部幹事 嶋田充宏)













平成30年度第2回(公社)全ト協青年部会全国代表者協議会へ参加

→ 開催日 11月11日(月)

→ 場 所 全日本トラック総合会館

→ 参加者 当県1名(総勢52名)

第2回(公社)全日本トラック協会青年部会全国代表者 協議会が各都道府県並びに各ブロックの代表者総勢52 名が集まり盛大に開催されました。



第1部研修会では、基調講演及びグループディスカッションを行いました。

はじめに国土交通省自動車局総務課企画室長 星明彦様から「ホワイト物流及びホワイト経営について」基調講演を行いました。

さらに基調講演に基づき、「ホワイト物流に係る事業者の取り組み」をテーマに6グループに分かれ、輸送品目毎の特徴を活かしたホワイト物流の取り組みについて、話し合い、ディスカッションの

まとめた内容を班毎に発表しました。参加者全員が限られた時間の中で一生懸命語り合う姿が見られ、非常に引き締まった良いディスカッションとなりました。

第2部交流会では、積極的に他県及び他ブロック長と意見交換を行いヒューマンネットワーク構築に向け輪を広げてまいりました。 (部会長 磯野哲也)







第24回働くトラック絵画コンクール入賞作品展示会を開催

- → 開催日 10月28日(月)~11月29日(金)
- → 場 所 群馬県トラック総合会館2階

当青年部会主催の「第24回働くトラック絵画コンクール」で県内各地から応募のあった719点の作品のうち、選考会において選ばれた56点の受賞作品がトラック総合会館内を見事に彩り、どの作品も一生懸命描かれ



ており、子供たちの発想力が良く伝わってくる力作揃いで、会館を利用する方々の目を楽しませて くれました。

今後も各支部主催の展示会が行われ、惜しくも受賞を逃した作品も含め、県内各地で展示会を開催いたしますので、是非お立ち寄り下さい。 (大間々支部幹事 天沼克彦)

館林支部・第30回交通安全フェスティバルへ参加

→ 開催日 11月3日(日)

→ 場 所 明和町 日本キャンパックホール駐車場

→ 参加者 部会員16名

館林支部青年部会では、第30回交通安全フェスティバルに参加しました。



この催しは、館林地区三交連絡協議会主催によるもので、今年度は明和町での開催となりました。当日は、天気にも恵まれ、当支部青年部会では、トラック死角体験・ラジコントラックを使用して



の内輪差体験・働くトラック絵画の展示などを行いました。 活気溢れるブースには、大勢の体験参加者にお越しいただ き、200名分用意したお土産が、開始から2時間で終わっ てしまうほどの大盛況となりました。

来年は館林市での開催となりますが、今後も継続的に参加 し、少しでもトラック業界のイメージアップに繋がるよう協 (館林支部幹事 小曽根利晃) 力していきます。

館林支部・第43回館林市産業祭「産業交流フェス in 里沼」へ参加

→ 開催日 11月17日(日)

→ 場 所 館林市つつじが丘公園

→ 参加者 部会員16名・他

今年度、館林市役所経済部商工課から産業祭 の参加要請があり、館林支部青年部会として、 地域の皆様に支部活動及び大人やお子様にトラ

ックに興味を持っていただき、業界をアピールする良い機会と捉 え初参加させていただきました。

当ブースでは、10t車両を持ち込み運転席に乗車していただ く体験や、トラックの構造の説明を部会員が説明しながら、多く の方に死角体験をしていただきました。訪れていただいた多くの 方から「トラックに乗る経験が出来て良かった。」と嬉しい声を いただき、来年も業界のアピールできる場として継続して参加し、イメージアップを図っていきた いと思います。



(館林支部幹事 本間美儀男)

佐波伊勢崎支部・第35回玉村町産業祭へ

→ 開催日 11月17日(日)

→ 場 所 玉村町役場 → 参加者 部会員14名

当支部青年部会では、玉村町役場駐車場にて 交通安全啓発活動及び広報活動の一環として、 玉村町商工会主唱による「玉村町産業祭」にブ ースを出展しチャリティーバザー&抽選会を行 いました。



用意したバザー商品は、部会員の取引先企業や荷主企業から活動趣旨を理解していただき、アウ



トレット商品を譲り受け即売会を行いました。

また、家具調コタツやセラミックファンヒーターが当たる1回200円抽選会は、部会員取引先企業や各トラックディーラーに賞品提供いただき、価値ある参加賞を用意することができました。

その他にも富士山麓にある部会員の営業所の

地下からバナジューム天然水を汲み上げ、前日からコトコト煮込んだ玉蒟蒻はリピーターも多く、 毎年行列ができるほど人気を得ています。

今年で10年目となり、顔なじみのお客様も増え、好評をいただいていますので、来年以降も継続して参加し、地域に協力していきたいと思います。 (副部会長 金田知浩)

高崎支部・第30回高崎マーチングフェスティバルへ参加

→ 開催日 10月19日(土)~20日(日)

→ 場 所 高崎市もてなし広場・高崎アリーナ

→ 参加者 部会員12名

高崎支部青年部会では、昨年に引き続き、高崎マーチングフェスティバルの運営に参加し楽器輸送を行いました。



当日は、天候にも恵まれ、楽器の積卸しも順調に遂行され、プログラム通りに進められました。 演奏会では、市内のキッズ・小・中・高校スクールバンドを中心とした素晴らしい演奏と、近県の 招聘団体で参加された団体の迫力ある演奏が、高崎の町に響き渡り、感動の演奏を奏でていました。 今回は、30回記念と言うことで、車輌台数も40両以上と例年に比べ多くなり、輸送運営が大変 でしたが、ボランティアの協力もあり遂行できたことは、次年度につながる大きな自信となりました。 また、ご協力していただいた運送事業者・ドライバーの皆様には、大変感謝しております。大変あ りがとうございました。お疲れ様でした。

来年度も参加し協力していきたいと思っておりますので、今年度に引き続きご協力いただけますよう宜しくお願いします。 (広報委員長 田中悟史)



建超點年



昨年中は格別のお引き女てを賜り厚く御礼申し上げます。 中年も倍旧のご愛顧の程お願い申し上げます。





新規加入部会員紹介



境運輸㈱ 橋本 佳月 氏

このたび青年部会に加入しました 境運輸㈱の橋本佳月と申します。 よろしくお願いします。



WORKS(株) 簑田 学氏 このたび青年部会に加入しました WORKS(株)の簑田学と申します。 よろしくお願いします。

新規加入部会員募集 新規加入部会員募集

青年部会に興味のある方は、事務局又は青年部会幹事までお気軽にご連絡下さい。 みなさまのご参加をお待ちしています。

★問合せ先★

青年部会事務局(永井・武井) TelO27 - 261 - O244

◆ 平成元年度下半期活動スケジュール ◆

日時	行事名	場所
1月3日(木)~ 2月28日(木)	令和元年度第2回献血推進活動	群馬県内各献血ルーム
1月18日(土)	令和元年度青年部会全体研修交流会	前橋さくらホテル
2月 1日(土)	関東4県合同意見交換会	ホテルニューイタヤ(宇都宮)
2月21日(金)	令和元年度(公社)全日本トラック協会青年部会全国大会	京王プラザホテル

お薦めの一冊



マンガでわかるこんなに危ない!?消費増税

著者:消費増税反対 bot ちゃん (著). 藤井 聡 (その他)

10月から消費税が10%に引き上げられ、会社にも家庭にも、多方面において影響を及ぼしていることかと思います。本書は、マンガでありながら内容は事細かく、消費税の歴史から、軽減税率や、増税の裏に隠された真実までがこの1冊にまとめられており、マンガならでは、キャッチーでお子様にもわかりやすい内容となっております。ぜひ本書を読んでいただき、皆さんにとっていちばん身近な税金に対して関心を深めていただけたと思います。 (沼田支部幹事 佐藤 翔悟)



LOVE in Action!

~Let's go 献血 みんなで社会貢献~

一般社団法人**群馬県トラック協会青年部会** #年報会事務局 In 027-281-024



私たちは 財産組進キャンペーンを の押しています。

期間

第2回 令和 2年1月3日 ~ 2月29日まで

先着50個限定で「粗品」プレゼント!!※常設献血ルームのみ

群馬県トラック協会青年部会では社会貢献活動の一環として"献血活動"を行ないます。 夏期や冬期に血液が不足するのを踏まえ、7~8月と1~2月の2回実施いたしますの でご協力をお願いします。

県内3カ所の常設献血ルーム(前橋・高崎・太田)と日替わりで設置される出張献血会場がございますので、期間中に最寄りの場所で献血いただけます。

*献血に当たっての採血基準や留意事項、日替わりの献血会場スケジュール等は 群馬県赤十字血液センターのホームページでご確認下さい。





- *受付時には必ず『群馬県トラック協会青年部会』と申し出て、自動車運転免許証 または健康保険証を提示して下さい。※部会員以外の方も同様に申し出て下さい。
- *献血へのご協力は、十分体調を考慮してご無理されないようご注意願います。

献血ルーム前橋ハートランド 0120-805-871 9:30~18:00 【全加献血】 午前10時~午後1時 午後2時~午後5時30分

駐車場

献血ルーム専用駐車場 前橋駅周辺Times





高崎献血ルームHarmony 0120-805-870 9:30~18:00 [全血献血] 午前10時~午後1時 午後2時~午後5時30分

駐車場

ルーの | R高崎駅東口駐車場 ヤマダ電機 アイバーク ココバルク800 |高崎都市整備公社駅前



太田献血ルーム 0120-805-872 9:30~18:00 (全血献血) 午前10時~午後1時 午後2時~午後5時30分

駐車場 献血ルーム正面







プライバシーに配慮 してタッチパネルに よるアンケート記入



普段血圧高いけど間 診でOK!思ったよ り痛くなかったよ。

> 久しぶりだから200 mと思ったけど思い 切って400m献血を してみました!

受付から採血まで約1時間程で終了します!!